

Air bike

取扱説明書

bicycle-320 assist 電動自転車

自転車を安全・快適にご使用いただくため必ずお読みください。



いつまでも安全にお乗りいただくために、
電動自転車の正しいご理解とご使用をお願いいたします。

◆仕様、その他の変更などにより、画像や内容が一部実車と異なる場合があります。

■このたびは《Air bike》をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
 《Air bike》は、アクセル・電動アシスト走行機能を搭載した自転車です。
 ご使用の前に、安全上に関するご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。

- アクセル機能を搭載した電動自転車は、公道での走行は禁止されております。
- 自転車を押している場合など、ペダルが回転すると不意にアシスト機能が作動する場合がありますので、取り回しの際はアシストスイッチをOFFにするか、ブレーキ操作が可能な状態でご使用ください。
- 未組み立てや未調整の自転車に乗らないでください。
- ブレーキやハンドル・サドル・車輪の固定、タイヤの空気圧などの乗車前点検を行ってください。
- 改造はしないで下さい。またモーター部、クランクセンサーの分解や注油もしないでください。
- 電動自転車は通常の自転車より振動が多く、また、初期のうちは特にネジがゆるみやすくなっていますので、乗り始める前に各部のネジにゆるみがないかを必ずご確認ください。
- 安全に長くお乗りいただくためにも、定期的に弊社または、自転車に関する整備士、それと同等の技能を有する者により点検を受けてください。
- 水圧のかかる洗車や雨天でのご使用や、雨つゆや直射日光のあたるような保管場所については、錆や故障の原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 不安定な場所に自転車を保管しないでください。
- 走行直後はモーターユニットが高温になる場合がありますので、手を触れないでください。
- タイヤの空気入れは、米式バルブ(バイク用タイプ)になります。
- 走行中は、自転車のスイッチ操作や表示ランプ等を注視しないでください。
- 飲酒時やかぜ薬を服用したとき、体調が悪いときは乗らないでください。
- 荷物を手やハンドルに引っかけたり、ペットをつないで乗らないでください。
- 滑りやすい靴や、かかとの高い靴などをはいて乗らないでください。
- 二人で乗らないでください。ハブステップに乗るのは大変危険です。
- かさをさして乗ったり、片手運転や手放し運転で乗らないでください。
- かさやステッキの棒状のものを下げたり、差し込んだりして乗らないでください。
- 下り坂や雨の日、ぬれた路面ではスピードを出しすぎないでください。
- スピードの出しすぎで急ハンドル、急カーブを曲がらないでください。
- 自動車の横を走行するときは、安全を確認してください。
- 凹凸の激しいところで乗らないでください。
- 巻き込まれやすい服装で乗らないでください。
- 乱暴(アクロバット的)な運転はしないでください。
- 視界の悪いときは、無灯火で乗らないでください。
- 自転車の走行以外の目的では使用しないでください。
- 交換部品は必ず純正部品を使用してください。
- 異常がある場合は乗らないでください。

※取り扱いについて不明な点がございましたら、
 販売店までご相談ください。

もくじ

(ページ)

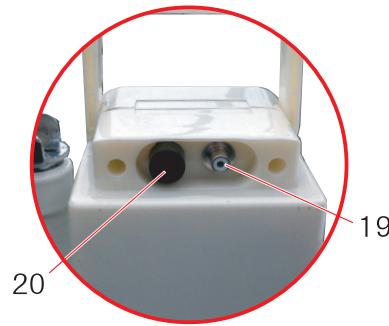
■はじめに.....	2
■各部の名称.....	3
■組み立てについて.....	4
■バッテリーについて.....	5
■主な各部の取り扱いについて.....	6
■注意事項・必ずご一読ください.....	7
■5年間安心修理サービスについて.....	8

■主な各部の名称。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 …ハンドル | 12…後タイヤ |
| 2 …ブレーキレバー | 13…後ブレーキ |
| 3 …シフトレバー | 14…モーター(内装) |
| 4 …残量計・ライト | 15…変速機 |
| 5 …ブザー | 16…チェーン |
| 6 …前タイヤ | 17…バッテリーロック |
| 7 …前ブレーキ | 18…電源スイッチ |
| 8 …ペダル | 19…充電器差し込み口 |
| 9 …ギアクランク | 20…ヒューズボックス |
| 10…サドル | 21…スタンド |
| 11…サドル固定レバー | |

付属品

- ◎説明書 ◎充電器
- ◎ペダル ◎サドル
- ◎工具 ◎ヒューズ
- ◎鍵



■電動アシストについて。

バッテリー部分のスイッチを入れ、ペダルを数回まわすことにより、電動アシスト機能が作動します。

■残量計について。

フル充電時には、ランプがすべて点灯します。

残量が無くなってくると消灯していきますので、早めの充電を行ってください。

■変速機（ディレーラ）とグリップシフトについて。

変速機は坂道、風向きなど、走行条件の変化に応じてギア比を変え、ペダルの回転速度や重さを一定にして、疲れを少なくすることができます。ハンドルのグリップシフトにてシフトアップ・ダウンを行ってください。

※シフトチェンジの操作は、必ず軽くペダリング（正回転）しながら1段ずつゆっくりとシフトレバーを操作してください。

■組み立てについて。

この自転車はパーツが分かれて梱包されており、ご購入者様に組み立ていただき、調整をしていただく必要がありますのでご案内致します。なお、付属以外の工具につきましては、お客様にてご用意いただきますようお願いいたします。

① ハンドルの取り付け



●ハンドルを差し込み、ハンドルの方向をあわせ
高さを調整します。六角レンチで動かないよう
にしっかりと締め付けます。

② サドルの取り付け



●サドルを差し込み、固定レバーでタイヤと方向
を合わせ、高さを調整してしっかりと締め付け
ます。

③ ペダルの取り付け



●手で軽くねじ込み、
スパナでしっかりと締め付けます。

⑤ 前カゴの取付け（オプション）

※取り付けの前に、反射板を前カゴに当たらないように調整してください。



①コの字型のステーをハンドル支柱
に仮留めします。



②コの字型のステーに、カゴを取り
付け、板ナットで仮留めします。
先に下部から止めてください。



③ハンドル部のステーに取り付け、
すべてのネジをしっかりと締め付
けます。

■バッテリーの取り外し・取り付け方法。

バッテリーのロックキーにカギを差込み、左に回すとロックが解除されます。サドルのレバーを引きながら持ち上げて前に倒し、バッテリーを上に引き上げて取り外します。また、バッテリーの取り付け時には、ゆっくりと奥までしっかりと差し込み、キーを右に回して必ずロックをして下さい。

※運送中の事故を防ぐ為、バッテリーはしっかりと固定されていますので、初回は強めの引き上げが必要な場合があります。

※装着後は必ずロックをしてください。そのまま走行すると、接触不良や破損を生じて、故障の原因となりますのでご注意下さい。



■バッテリーの充電方法。

バッテリーを充電して頂きます際には、下記の手順を必ずお守り下さい。

- ① バッテリーの差し込み口に、充電器プラグをしっかりと接続します
- ② ご家庭のコンセントに、充電器のプラグを差し込みます
- ③ 充電が完了しますと、充電器のランプが赤から緑に変わります

※ご購入時のバッテリーは充電されておりません、初期充電は8時間以上お願ひ致します。

※充電の手順を間違えられると、ヒューズが飛んだり、ショートを起こすなど、故障の原因となる場合がありますので、十分にご注意ください。

充電中に異常に気づいたら！

ただちに電源プラグを抜いて、バッテリーを充電器から取り外してください。

■電源のON・OFF。

バッテリーにある電源スイッチを回すと電源が入ります。残量計ランプが点灯しますので残量をご確認下さい。電源をONにしないと、すべての機能は作動しません。また、駐輪時には電源スイッチを切ってください。

※バッテリーに関する注意事項

- バッテリーは重量があるので、お取り扱いには十分お気をつけください。
- 充電完了の合図になりましたら、早めに充電器をコンセントから外してください。
- 残量計の点灯が少ない場合は、早めに充電を行ってください。
- 専用の充電器以外でバッテリーを充電しますと、バッテリーの発熱・破損・発火の原因になります。
専用充電器以外は、絶対に使用しないでください。
- 専用充電器を水没させたり、雨中に放置しないでください。濡れたままご使用になりますと、火災の原因となり大変危険です。また、充電中にバッテリーを破損させることができます。
- 充電する場所は、下記を満たす場所を選んでください。また、屋外での充電には注意してください。
安定がよいところ。水にぬれないところ。直射日光を避け、風通しがよく湿気のないところ。
- 充電が出来なかったり、充電しても電源が入らない場合は、ヒューズが切れている可能性がありますので、ヒューズボックスをご確認いただき、切れている場合は交換を行ってください。また、すぐにヒューズが切れてしまう場合は、故障の可能性がありますので、販売店までご相談ください。

■坂道での電動アシストとギアチェンジについて。

この自転車はペダルを漕ぐ動きを感じてモーターが作動するタイプですので、坂道でご使用の際には変速ギアを軽い状態（1～2段）にしてご使用下さい。また、ギアチェンジは必ず走行中に行って下さい。停止時にギアチェンジをされると、漕ぎ出す際に負荷がかかり、チェーンやギアの破損原因となる場合があります。

※変速の目安として、平地は変速4～5段、緩やかな坂道が3段程度、かなり急な坂道なら1～2段です。

■ハンドル・サドルについて。

固定する際の締め付け、または差し込みが不十分な状態でご使用になりますと、走行中に抜けたりゆるんで、事故やけがのおそれがあります。固定した後、強く動かしても動かないようご確認ください。

■ブレーキについて。

ブレーキの利きがよくないなど、異常なまま走行すると、止まれずに衝突して事故やけがのおそれがあります。また、ブレーキワイヤーのサビ・切れ・ほつれ・折れ・伸び等がないことをご確認ください。ワイヤーの各部根元には、長さを微調整するネジがあります。

※ブレーキワイヤーは消耗品です。

■クランク・ペダルについて。

変形やひび割れがある場合はすぐに販売店に相談のうえ、交換を行ってください。走行中にこわれて、転倒やけがのおそれがあります。またガタがある場合は直ちに調整を受けてください。

※自転車を転倒させてしまった場合や衝撃が加わった場合は、特に念入りにご確認ください。

■ネジのゆるみについて。

各部のネジがゆるんだ状態で使用すると、走行中に外れて、事故やけがのおそれがあります。前後のブレーキをかけた状態で、自転車を前後にゆすったり、自転車を少し持ち上げて軽く落とした際に、異音やガタがあるような状態ですと、ネジがゆるんでいたり部品が破損している可能性があります。

※電動自転車は通常の自転車より振動が多く、また特に初期状態は各部がゆるみやすくなっています。

定期的に、各部の増し締めを行ってください。

■車輪について。

タイヤにキズや磨耗が無いかご確認ください。空気圧が低いとパンクしやすく、磨耗も早くなります。

※タイヤやチューブは消耗品です。

■お手入れについて。

乾いた布やブラシ等でホコリや汚れを落としてからお手入れしてください。汚れがひどいときは固くしぼった雑巾などで汚れをふき取ってください。

注油箇所は、ブレーキレバーウィヤーの固定部、チェーンなど。

※注油禁止箇所：前後ブレーキシュー、前後リム、タイヤ

■自転車のご乗車前に、必ず下記の基本事項を点検・調整してください。

- バッテリーはきちんと充電してあるか？
- 各部品は正常に取り付けられているか？
- 各部のネジにゆるみはないか？
- タイヤの空気圧は適正か？
- ブレーキはよく効きますか？
- ハンドル・サドルの向き、高さは適正か？
- ハンドル・サドルの締め付けはしっかりと行っているか？
- チェーンはゆるみすぎていないか？サビていないか？

※上記未点検・未調整の状態で走行を続けると車体の破損・事故の原因となりますのでご注意ください。

商品がお手元に届きましたら

まずは商品の状態を確認してください。お届けには万全を期しておりますが、商品に不具合や欠損がないか、必ずご確認ください。

(お客様のご都合により、開封が遅れた商品へのご対応は致しかねますので、予めご了承ください)

初期不良について

初期不良のご申請期間は、商品到着日より8日間とさせていただいております。商品到着後、何か不具合等がございましたら、まずは販売店までご連絡ください。ご修理もしくはご交換にてご対応させて頂いております。ご返送方法や詳細につきましては、販売店までお問い合わせください。

保証の適用除外

- 保証期間が経過している場合。
- 使用者の不注意、使用方法に起因する不具合や消耗品について。
- お近くの自転車屋さんや、他店様でご修理、または改造されました場合。
- 衝突／転倒／道路の段差等に乗り上げ、または溝等に落ちて生じたもの。
- 法令の違反行為（最大積載量オーバー、二人乗り等）によって生じたもの。
- 保守／点検の不備または間違いにより生じたもの。
- 酷使または一般に自転車が走行しない場所での走行により生じたもの。
(道のない山岳ツーリング、道のない土手の傾斜面 等)
- 地震、落雷、火災、水害、公害、その他人災、天災、地変によって生じたもの。
- 手入れ不十分、保管場所の不備、及び時の経過により生じた塗装面、メッキ面、その他これに類する不具合、及びプラスチック部品等の自然退色、部品の通常の磨耗または疲労と認めたもの。
(タイヤ、チューブ、ブレーキ用ゴム等のゴム類)
- くぎ、ビン、ガラス、切削くず、鋭利な石ころ等で生じるパンク。
- 一般に機能上の影響のない感覚的症状。（音、振動 等）
- 再販でご購入された場合や、その他 販売店の判断に基づき有料と認められる場合。

『自転車防犯登録』について

防犯登録について、ご購入後の盗難に関する責任は弊社では一切負いかねますので、防犯登録はお客様の責任において行ってください。自転車防犯登録は都道府県毎に管理されており、全国へ販売を行っております弊社のような通信販売店では自転車防犯登録を行うことが出来ません。お近くの自転車防犯登録所（自転車販売店、ホームセンター等の自転車を販売している所）にて、自転車本体・身分証明書・弊社の発送確認メールを印刷したものをお持ち頂き、自転車防犯登録を行ってください。

※防犯登録の前に、必ず商品の検品を行ってからご加入下さい。万が一防犯登録後に不良などにより返品される場合は、返品前に防犯登録の解除手続きをお願いすることになります。

※料金は各地域によって異なりますが、500円～1,000円程度が一般的です。

※電動自転車に関しては、防犯登録の対象外となる場合もございます。

※海外製品でございますので、車体番号のあるものとないものがあります。

車体に刻印されている車体番号は控えを取り大切に保管してください。

※車体番号は各自転車固有のものです。紛失されましても、弊社ではお調べする事が出来ません。

※車体番号のない自転車は、カタチ型（12インチ電動付き自転車等）で登録を行う事が可能です。

お求めいただきました自転車には、 5年間の安心修理サービスがついております

当店だけの購入特典！ 5年間安心修理サービス

初期不良保証期間以後の、点検・故障（自損含む）でも
安心の特別価格で修理いたします！

(2,000円～最大8,000円)

* 最大の修理料金が設定されているので、安心して修理に出て頂けます。（消耗品代は除く）

* お見積もり後の修理が可能です。また、修理には1カ月以上かかる場合がございます。

* タイヤ・ブレーキバッド・バッテリー等の消耗品は別途特別価格の有償斡旋になります。

修理の自転車を、弊社指定場所へお送り頂く必要がございます。弊社へお送りいただく際の送料などは、お客様のご負担となります。また、お送りいただく際の商品の梱包は、お客様にてお願いしておりますので、お届け時の外箱は保管していただくと便利です。（下記をご参照ください）

お届け時の外箱（段ボール箱）に関して

- お届けの際に、商品が入っていました外箱（段ボール箱）は、万が一初期不良が発生した場合、ご返品に使用して頂く箱となります。お届けから8日間のご申請期間中は、必ず保管して下さいようお願い致します。
- 5年間の『安心修理サービス』をご利用頂きます際には、商品をお客様のお手元で梱包して頂く必要がございます。外箱は『安心修理サービス』ご利用の際にもお使い頂けますので、初期不良期間が終わりましても引き続き保管して頂けましたら幸いです。お捨てになられました場合は、お客様にて箱をご用意下さい。
- 外箱なしでご返送頂きました場合、ご修理完了後（もしくはご交換の際）弊社で外箱のご用意もしくは梱包をさせて頂きまして、ご返却をさせて頂きます。その場合は、外箱代（500円～1,000円）がかかる事になりますので、ご理解とご了承をお願い申しあげます。

※運搬中、自転車に傷が付かない為にも、必ず梱包してご返送下さいようお願い致します。

未梱包の状態ですと、運送会社でもお受付してもらえない場合がありますのでご注意下さい。

Santasan 自転車 5年間安心修理サービス保証書

商品名：bicycle-320 assist 電動自転車

有効保証期間：ご購入より5年間

ご購入日： 年 月 日

正規販売店

※正規販売店とは Santasan(日本タイガー電器株式会社)と正式な契約をしている販売店のことです。

お客様 〒

ご住所

お名前

お電話

様

印

※保証をご希望される場合、Santasanにて直接ご購入いただいたお客様は、本書とご購入履歴（発送通知メールのコピー、運送会社伝票等）でご対応が可能です。その他のお客様につきましては、正規販売店の印が必ず必要になります。この保証書とご購入履歴は、大切に保管してください。

この保証書は、本書に示した期間、条件のもとにおいて修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がありましたら販売店までご連絡下さい。